



裏側からみた診療所と忍城址の緑

<http://www.gyouda-clinic.coop/>

医療生協さいたまでは法人として、医療介護の質の向上と利用者の満足度を高める ISO 9001 を取得しています。

たびくら (デイケア)

診療所の短時間通所リハビリテーション

責任者の北谷戸さん(理学療法士)に話を聞きました。

Q:「たびくら」を利用するにはどうしたらいいですか?

北谷戸:一度見学にいらしてください。「たびくら」の雰囲気確かめて頂くことをお勧めします。利用できる条件としては、介護保険の認定を受けていることが必要です(要支援~要介護2程度まで)。市の高齢者福祉課か地域包括支援センターに申請してください。ただ、具体的に生活支援が必要な方が対象となりますのでご了承ください。

介護保険の認定を受けられたら、それぞれ担当のケアマネジャーさんに「介護保険でリハビリをしたい。」とご相談ください。病気やお身体の状態でリハビリをやらない方が良い場合もまれにあるので、治療を受けている主治医の先生にご相談ください。

Q:「たびくら」の特徴は?

北谷戸:「リハビリだけを2~3時間の短い時間で集中的にやって帰る。」これがたびくらの短時間リハビリの特徴です。病院などでのリハビリが終了した方や比較的軽度の方は、ご自身の身体機能や能力を伸ばすことが可能です。従来の一日型の通所リハビリでは一日の大半を施設で過ごすため、ご自身の家庭での役割やご近所とのつながりが失われてしまうことがあります。もちろん、一日型の通所リハビリにも、着替えや入浴や食事の動作など、1日の中で生活行為を通して何度も反復してリハビリができるというメリットもあります。そのため、「たびくら」では、ご自身にあったリハビリテーションの利用をお勧めしています。



パワーリハビリは6種類のマシーンを導入

上半身、下半身、体幹の筋肉をまんべんなく鍛えることで身体機能を目覚めさせることができます。



スタッフ紹介



理学療法士:北谷戸 春樹

医療機関でのリハビリや通所リハビリ、訪問リハビリでの経験も豊富。運動器疾患の対応を得意としています。頼りがいのあるムーンパパ?



介護福祉士:古澤 洋子

笑顔がチャーミングな癒し系、ときは叱り、励ましてくれます。

送迎スタッフ 左から 須賀、矢野、竹村



連絡先:行田協立診療所 通所リハビリたびくら

直通048-501-8740 (担当)北谷戸・古澤までお気軽にご連絡・ご見学下さい。

<次号より順次、リハビリ機器を紹介します>

予約外で来院される患者様へ 受付時間は、診療終了時間の30分前までとなっております。

2020年8月 診療体制表

●内科：日曜日・祝祭日は休診となります。第2土曜日(8日)は休診です。
●歯科：日曜日・祝祭日と第2土曜日(8日)、第4土曜日(22日)は休診です。
※医師の都合により診療日を変更する場合がありますので、予約時にご確認ください。

診療時間		月	火	水	木	金	土	
内科	午前	月～土曜日 8:30～12:00	植山 胃カメラ・西巻	富澤 井上	井上 植山	菊池 胃カメラ・西巻	菊池 / 担当医 栄養相談・安達	吉野(第1) 植山(第3) 井上(第4・5)
	夜間	火曜日 17:00～19:00		富澤				
歯科	午前	月～土曜日 8:30～12:00	山内	荒木	早田(真)	早田(真)	山内	山内 (第1・3・5)
	午後	月、火、金曜日 ……13:00～17:00 木曜日……13:00～16:00	松澤	山内	山内	山内	早田(幸)	
	夜間	木曜日……17:00～19:30				山内		
訪問診療	内科	午後	植山	井上	井上		担当医	
	歯科	午前	松澤	山内 摂食・嚥下 山崎(第3)	山内 (第1・3・4)	山内	早田(幸)	吉崎 (第1・5)
		午後	山内 (第2・3)	荒木	早田(真) (第1・3・4)	早田(真)	山内	吉崎 (第1・5)

地域交流棟の名称を募集します!

みなさんからの名案をお待ちしています。

現在解体中の旧診療所跡地に建設を予定している地域交流棟の名称を募集します。地域交流棟には、行田市委託の地域包括支援センター事務所、および、地域の皆さんに広く使用していただける地域交流スペースを設置する予定です。

地域交流棟は2021年春頃に開設をめざします。



- ☆応募方法：「応募者名(匿名可)」「地域交流棟の名称」を下記連絡先にお電話頂く、または、紙などに記載し、診療所の受付までご提出ください。診療所内にも記入コーナーを設置します。
- ☆応募期限：8/31(月)まで



地域交流棟(予想図)

連絡先：048-556-4581(代)
地域交流棟名称受付担当まで

ケアセンター通信 ~ケアセンターさきたま~

新しい生活様式でも……感染症予防は手洗いの徹底が基本です。
＜コロナウイルスだけではありません＞

夏になって炎天下での仕事や運動、食欲不振や寝不足などの不規則な生活が続くと、免疫力が低下し、さまざまな感染症を引き起こす原因になります。現在、猛威を振っている新型コロナウイルス以外にも夏に流行るカゼ(プール熱、ヘルパンギーナ、手足口病)もあります。水とハンドソープでもウイルスは減らせるので、しっかり手洗いをしましょう。特別な薬品を使わなくても、ハンドソープで10秒もみ洗い後、流水で15秒すすぐだけで、ウイルスは1万分の1になるそうです。

手洗いのタイミング

- ①外から帰った時
- ②咳やくしゃみ、鼻をかんだ時
- ③食事の時(前と後)
- ④病気の人のケアをしたとき
- ⑤外にあるものに触ったとき



健康診断のご案内

新型コロナウイルス感染症の状況によっては実施困難となる可能性があります。早めの受診をお勧めします。

行田市特定健康診査・後期高齢者健康診査、個別がん検診、国保ドック
健康保険被保険者・家族健診実施中

ご予約は行田協立診療所 556-4581(代)へ

